

# 牧野ツバメのねぐら観察会

2017. 8. 5(土) 18:00~20:00 日本野鳥の会大阪支部

担当 平 軍二(☎090-6901-1425) (Eメール [g-hira@nifty.com](mailto:g-hira@nifty.com))

南 茂夫、前田 初雄、甲田 照二、斎藤 健、西脇 淳浩

## 1. 明日の8月定例会は夏休み、今日はツバメのねぐら入り観察会



日本野鳥の会大阪支部では、暑くて鳥が動かず観察しにくい8月定例探鳥会を夏休みにする所が多くなっています。牧野も明日の定例会は夏休み、代わりに今日のツバメのねぐら入り観察会としました。

去年は鶴殿のねぐら位置これまでと変わったため、数百m下流での観察となりましたが、

今年はどうでしょうか。ツバメが頭上を鳴き交わしながら飛ぶのを観察でき、また、双眼鏡で対岸鶴殿上空を見ると、無数のツバメの群舞が楽しめると思います。

終了後は定番のカラスウリ、ねぐら入り観察前はつぼみだったのが、帰り1時間後にはレースを広げているのを確認できます。



↑ 昨年の観察会参加者

## 2. 2016年大阪府のツバメのねぐら調査結果 →

大阪府内のツバメのねぐらは年により変化しており、昨2016年は右表の通り8ヶ所で確認されました。その中で最もねぐら入りするツバメの数が多かったのは、今日観察する**高槻鶴殿**で40,200羽でした。ツバメの数のカウントは慣れてもむつかしいので、毎年同じ人たちにカウントをお願いしていますが、鶴殿は「高槻野鳥の会」(牧野担当甲田さんも一員)が実施してくださっています。

大阪府南部ねぐらは⑥**太子町聖和台**~⑨**堺市美原区**など、毎年ねぐらが移動しています。

NO	ねぐら場所	ツバメの数の推移(羽)		
		2014	2015	2016
1	高槻市鶴殿	40,000	40,000	40,200
2	豊中市赤坂下池	9,500	12,000	13,000
3	大阪市東淀川区豊里	0	0	100
4	大東市深北緑地	600	400	300
5	東大阪市恩智川治水緑地	550	220	10
6	太子町聖和台	10,000	0	1,500
7	堺市美原区黒山新池			8,000
8	岸和田市久米田池	3,500	500	300
9	堺市美原区舟渡池		12,000	0

## 3. 先月(17年7月)の探鳥会から

7月は清掃探鳥会、梅雨の晴れ間の暑い日、ゴミ拾いをしながら歩いた。コースは思いのほかゴミが少なかったが、所々に「缶・ビン・ペットボトル」などがまとまって捨てられており、全員で集めたごみは大袋10個となった。鳥はリスニングが中心でしたが、エナガ・シジュウカラ・カワセミの幼鳥や、飛び回るササゴイなどのウォッチングもあり、トータル30種となった。



## 4. 今日の参加者にツバメねぐらマップ

日本野鳥の会本部作成の「全国ツバメのねぐらマップ」を無償配布します。

## 5. 次回9月3日(日)は通常の定例探鳥会

7月清掃探鳥会、8月ツバメのねぐら入り観察会と変則的でしたが、次回は平常に戻ります。

月日:9月3日(第1日曜日) 集合:9:00 京阪牧野駅下車。穂谷川左岸広場 解散:14:00 頃、京阪枚方市駅近く

持ち物: 双眼鏡・弁当・水筒・筆記具

9月に入り秋の渡り鳥が戻り始める季節。残暑が厳しいので、熱中症予防の水分補給対策をお忘れなく。

**また、サイクリング車が多いので、怪我しないよう、自分の安全は自分で守ること**

